

なんば市民セミナー

子どもの未来を ひらく

「いじめ」をなくすために、いま大人としてできることは
子どもたちにとって幸せな社会とは。
いじめの構図や被害者の声、背景を多角的にとらえる中で、
克服の道を考える。



日時 7/21～8/4の土曜日 14:00～16:00 全3回

場所 大阪市立難波市民学習センター

<p>1回 7/21</p>	<p>「現代のいじめの構図を考える」 山脇由貴子(東京都児童相談センターカウンセラー)</p>	<p>講師プロフィール 年間100家庭以上の相談や治療を受け持つ。ストリートチルドレンの急増するベトナム政府から依頼を受け、児童相談所のスタッフ養成のための講演を行うなど、国内外を問わず幅広く活躍。また、新妻や雑誌への寄稿を通じ、臨床現場の生の声を発信し続ける。著書に『教室の秘密』『あの子が部屋から出てこないのはどうしてだろう?』『子育てをしない男には女のスマホがわからない』『出会いを求める少女たち』などがある。</p>
<p>2回 7/28</p>	<p>「いじめから子どもたちの心と命を守るために」 武田さち子(NPO法人ジェントルハートプロジェクト)</p>	<p>講師プロフィール 「あなたと子どもの心と命を守ります!」一自伝 著者 121人の心の叫び」を04年に出版し、いじめの事件の経過、学校や教師、親がとった対応を示しながら、問題を解決するための具体案を提示する。他、全国で講演活動を展開。</p>
<p>3回 8/4</p>	<p>「いじめ克服の道へ 地域、学校、親として」 園田 雅春(大阪教育大学教授)</p>	<p>講師プロフィール 大阪教育大学卒業後、大塚市高槻市で公立小学校教員として31年間勤務。2002年退職。その間、主に子どもの文化創造、自尊感情育成について研究と実践を重ねる。著書に、『オンラインワンの総合学習 上下巻』『学校はドラマがいっぱい 一斉てよら自尊感情』『学校という現場「オンラインワン」より「オンラインワンの教育を」』など多数。</p>

ジェントルハート

多くの人が「なぐなればいじめ」と思う いじめ。そしてリンチ。けれどもなかなかなくならない。なぜ止まらないのか。そこには人の痛みを思いやれない心があります。痛みを感じている人がいる。痛みのあまり死へと追い詰められる人がいる。そのことに思いを寄せるとき、本当に大切にしなければならぬのは互いの「こころといのち」だということに気づきます。他人を思いやる「やさしい心(ジェントルハート)」を大切にできる社会であってこそ、「いのち」もまた大切にできるのです。私たちはこの「やさしい心(ジェントルハート)」と「いのち」の大切さを伝えていきます。

対象 どなたでも **定員** 100人(多数抽選) **費用** 無料

申込方法 往復はがきかFAXの場合、参加者の氏名・年齢・住所・連絡先(FAXの場合は必ず返信番号を)を明記し、〒556-0017 大阪市浪速区湊町1-4-1 (OCAT4F) 大阪市立難波市民学習センター「子どもの未来をひらく」係まで、来館も可。
Tel(06) 6643-7010 Fax(06) 6643-7050
インターネットは大阪市生涯学習情報提供システム(<http://www.manabi.city.osaka.jp/>)から申し込む。一時保育有。保育対象は2歳～就学前。申込時に保育希望と明記する。

締切 7/11(水) 必着

主催・申込・問合せ先 大阪市立難波市民学習センター

※お申し込みの際に伺った個人情報、講座の連絡のみに使用します。



- 地下鉄四つ橋線・千日前線・御堂筋線なんば駅下車
- 近鉄難波駅下車西側改札 ●南海難波駅下車
- JR難波駅上 ●市バス「JR難波駅」下車すぐ